

感染症情報 10月5日～11日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	349例(堺市	18例)
②溶連菌感染症	89例(堺市	2例)
③突発性発疹	82例(堺市	6例)
④ヘルパンギーナ	75例(堺市	6例)
⑤咽頭結膜熱	30例(堺市	3例)

が報告された。感染症報告数は前週比4.3%減の667件であった。報告数ベースで上記の順位となった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて2%増、堺市では前週22例→今回18例であった。溶連菌感染症は府下で1%増、堺市で前週7例→今回2例であった。ヘルパンギーナが府下で20%減、堺市で前週9例→今回6例であった。咽頭結膜熱が府下で25%減、堺市で前週2例→今回3例であった。インフルエンザは府下で3例、定点当たり0.01であり、昨年同週比95%減と大幅に少ない。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	9/21～9/27	+387例、累計10,449例に、
	9/28～10/4	+362例、累計10,811例に、
	10/5～10/11	+345例、累計11,156例になっていた。
陽性率	9/23～9/29	11,240検査中、368件陽性、陽性率3.3%、
	9/30～10/6	10,860検査中、365件陽性、陽性率3.4%、
	10/7～10/13	10,933検査中、350件陽性、陽性率3.2%であった。

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	9/21～9/27	+17例、累計は585例であった。
	9/28～10/4	+16例、累計は601例であった。
	10/5～10/11	+38例、累計は639例であった。
陽性率	9/24～9/30	1,201検査中、19件陽性、陽性率1.6%
	10/1～10/7	1,225検査中、22件陽性、陽性率1.8%、
	10/8～10/14	1,518検査中、41件陽性、陽性率2.7%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。